

【農業の現状を聞く】

総務産業建設常任委員会は、7月20日に16名の農業委員会委員の方達と未来トークを行いました。

農業委員会会長より、農業の現状について、農地流動化、遊休農地、耕作放棄地、農地転用の動向をお話いただき、諸課題について意見交換をしまし

総務産業建設常任委員会



【農業委員会より出た課題】

- ・ 様々な支援はいただいているが、一番困っているのは担い手がいないこと。
- ・ 農地問題について、また、農業後継者について5年後・10年後が懸念される。
- ・ 地元高校はあるものの農業に就職・従事する方は少ない。後継者については悩ましい。
- ・ 稲作だけではなく、適材適所で高付加価値のある作物の生産が出来ないか。
- ・ 40〜50年後の未来を語る場が欲しい。
- ・ 魅力ある農業にしていかなければならない。魅力を伝えていきたい。



いただいたご意見を基に、常任委員会で協議し、理解を深めていきます。

未来トークを開催しました

久しぶりの開催となった未来トークでは、活発な意見交換がなされ、「また開催してほしい」との声も聞かれました。

【今後の子育て支援とは】

文教厚生常任委員会では、8月18日に町内の公立・私立の保育施設の方にお集まりいただき、今後の子育て支援について、「聞きたいこと」「話したいこと」をテーマに意見交換を行いました。

【各施設から提案された

要望事項】

- ・ 私立保育施設の認知度を高めてほしい。町のホームページで、公立保育所と同等のPRをしてほしい。
- ・ 障がい児や病児保育は公立、通常保育は私立などの役割分担が必要。
- ・ 公立と私立が力を合わせていくといった連携と情報共有の強化が重要。
- ・ 散歩事故防止の環境整備を希望する。



文教厚生常任委員会

未来トークを通して、公立・私立施設間の連携や情報の共有が必要であり、十分とは言えない状況であるということが分かりました。連携、共有については、不足点や強化すべき点がないか調査する必要があります。また、それぞれの立場から意見を伺うという基本を再認識できました。今回、意見交換を歓迎する声が多くありましたので、今後も繰り返ししていくことが必要であると考えております。



みんなのひろば



伊藤りんご園
伊藤信正さん

杉山でりんごを作付して40年。昼と夜の温度差があり、甘みと酸味がミックスされてさわやかな味です。おいしいりんごを食べてもらうため、一生懸命努力しています。全国の皆さんに食べてもらいたいです！

立地条件を活かした作物の本来の旨味を表現して完熟の状態での出荷を心がけています。



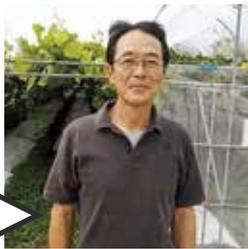
荒明果樹園
荒明裕一さん



伊藤果樹園
伊藤孝太郎さん

なんとかガンバって
会津みしらず柿の
ブランド力を
拡張中です！

定年退職後に就農しました。ぶどうは開園後4年目です。ブルーベリーや会津身不知柿も栽培しています。屋号は居住地の長井の風土を表したいと思いました。風土と樹の力を活かすことを第一に考え、美味しい果物作りに取り組んでまいります。



会津里山農園
永山宏一さん

ふるさと納税の返礼品にご協力いただいているみなさんをご紹介します！

自身の病弱体質を改善するため、薬草レベルの内容をもつ農産物を作りたいとの思いから、毎年土と作物の健康診断を行うことにより抗酸力や栄養価の高い農産物を生産しています。

お蔭で今では健康で元気な日々を過ごしています。



フローライダ
石田晴彦さん



あぐりあいづ
鈴木義仁さん

「会津坂下の桃」として
自信のある桃を
全国の皆様にお届けしたいと
努力しています。



相良農場
相良初男さん

りんごを中心にさくらんぼ・桃・梨・ぶどう、また品種による味の違いが楽しめる「りんごジュース」を販売しています。
心を込めた生産、販売に日々努力し、皆様にご提供します。

委員長 小畑 博司
副委員長 横山 智代
委員 目黒 克博
委員 蓮沼 文明
委員 物江 政博

広報広聴特別委員会

(横山 智代)

この夏、気温40度超えなどの災害級と形容される猛暑と、数十年に一度と言われる集中豪雨や巨大台風が毎年のように各地を襲い、甚大な被害がもたらされています。
地球が、大地が悲鳴を上げています。今私たちの未来を守るため、一人ひとりにできることを考えなければなりません。

編集後記